

市民意見募集(パブリックコメント)結果

「都市計画道路の見直し(案)」に関するご意見を募集した結果、33件のご意見をいただきましたので、次のとおり公表します。

■ 募集案件の概要募集案件

募集案件	都市計画道路の見直し(案)
受付期間	平成26年3月20日～平成26年4月18日
ご意見の件数	25名・33件
今回の公表について	<p>貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。</p> <p>今回の公表につきましては、頂いたご意見のみを公表させていただきます。</p> <p>今後は、ご意見を集約し、都市計画道路の見直しを更に進めてまいります。</p> <p>市の考え方の公表につきましては、更なる検証・調整後、住民説明会前を予定しています。</p>

■ ご意見

NO	ご意見の概要
1	<p>25 新在家坂田線 廃止歓迎します。ボランティアで日前宮周辺の環境整備をしておりますが、日前宮と向陽高校の間に幅16mの道路は不要と考えておりました。自然、教育環境を守る方が良いです。すぐ東の宮小学校沿いに新しく広い道が出来ているのに意味がありません。また、宮街道までつないでも、そこから和歌山駅までも立ち退きまでしてつなぐのは無理があります。ついでに言えば、日前宮と向陽高校の間は雰囲気は良いので、通学道・自然歩道として整備して頂きたい位です。</p> <p>不要な道路計画が廃止になるのは良いのですが、あと少しで便利になる箇所もたくさんあります。新在家坂田線も、今の斎場あたりの北端から、東西どちらかに接続するのが良いでしょう。紀ノ川駅東の踏み切りも(南海電車が絡みますが)、楠見からの水道道が行き止まりになっています。人口を考えれば新しく広い道路は不要ですが、袋小路を無くすため、あるいは安全に子供たちが歩けるように、もう少し人間主体に整備の完遂をお願いしたいです。</p> <p>その他、地図に線を引くのでなく、実際に歩いてみて下さい。高架道路の下がゴミ捨て場や雑草だらけになったり、女性に不安な場所になっていたりします。盛り土をして道路が通ったものの、側溝の深さが1m以上になり、掃除もままならない。幼児が落ちたらどうなるの?みたいな感じですし、蓋までしてあって、何かの死体があっても誰も気付かないかも。わざわざ(落書きとかを誘発するような)治安の悪い場所をつくる必要はないと思います、機能一辺倒でなく「景観」「美観」を意識してください。昔の農村はただの土手を定期的に草刈りをするだけですが、なぜかそこに美しさがありました。新規工事の公共事業以外にも、必要ならそのような維持管理で雇用を生んで下さい。</p> <p>新しい道路では、当たり前のように植栽を植えたりしていますが、結局手入れが追いつかず、枯れて税金が無駄になったりし雑草だらけになっているのを見ます。</p>

	<p>木の種類もよく選んで頂ければと。また、舗装も和歌山大学などと連携して、環境に良い透水性のあるものを選ぶこともできると思います。それこそ生活道路はアスファルト一辺倒でなくても構わないかと。もっといろいろな良い素材があるように思えます。</p> <p>あと、和歌山の方は一方通行を嫌うようですが、大阪では狭い道の多くは一通です。路地で通学の自転車と自動車が対面でせめぎあっています。</p> <p>一方通行をもっと取り入れるべきかと考えます。そうすれば広い道路を作らなくても良い場所もあるように思えます。</p> <p>よろしくをお願いします。</p>
2	<p>国道42号の水軒口より大浦街道の西浜交差点までの水軒通りは渋滞がひどい状態です。朝夕の通勤・通学の時間帯は特にひどく、日中でもその時々によっては渋滞しています。国道42号と大浦街道を結ぶ道路は県庁前の通り、寺町から船津町へ抜ける通りから南は水軒通りまでない（高松からは道路が狭い）ので、その混雑は余計にひどいものになっていると思います。国体道路から塩屋までの道路が広がってからは、特に混雑がひどくなりました。</p> <p>車以外にも、通学（和工高校、西浜中学校、雑賀小学校への児童・生徒やこの地域から他の学校へ通学する生徒もいる）や通勤の人たちも多く、歩行者、自転車も多く、時々、事故も起きています。</p> <p>水軒通りの県営アパートが建て替えられたときなどは、道路を広げるチャンスがあったと思います。できなかったのは予算の関係もあったとは思いますが、より前向きな計画性がなかったのではないのでしょうか？</p> <p>最後に、水軒通りが狭いことに加え、水軒口と西浜交差点には、左折帯と右折帯がないのが大きな原因の一つだと思われます。これだけはぜひ、実現できるように、お願いしたいと思います。</p>
3	<p>私の家は本渡地区にあるので、市街地の事はあまりよく分かりません。ふじと台のイオンへ買い物に行ったりするぐらいです。だから「市街地のあたりは道も広く、信号もあっていい」と少し憧れのような気持ちで見ているので市街地の事は言いませんが、安原地区では、何十年も道が広がったりされていないように感じます。</p> <p>なので、子供を学校へ送り出す時は、私の家の近所の方はほぼ全て車での送迎です。なぜなら、「歩道」と決められた幅がないからです。自転車が一台あるだけでも車が対向できない。</p> <p>こんな道では子供一人歩かせられません。安原地区には3松島本渡線の見直し路線がありますが、もっとたくさんの道路を作って下さい。お願いします。</p> <p>安原地区から海南へと向かう方も多いです。その逆も多いですが。</p> <p>新たな道路計画をお願いします。</p> <p>安原小学校付近から海南のくも池がかなり狭いので「道路ができたりしたらうれしいなあ」とよく話をしたりしています。</p> <p>これからわかやま国体もはじまりますし、ますますの和歌山の発展を願いたいのでどうぞよろしくをお願いします。</p>

4	<p>今回 22 布引本渡線が廃止となっており、その理由は 2（代替道路がある）になっている。たしかに南約 100m のところに県道（和歌山海南線）があるが片側 1 車線で国道に出る車が多く、100m ぐらいの列は常態化しています。</p> <p>朝・夕やひどい時は 300m から 500m にも列をなしています。</p> <p>通勤・通学に時間がかかる、病院や緊急時も困っている、市道より県道に出にくい、救急車が通行しにくい現状です。22 布引本渡線が開通すれば渋滞緩和を期待していました。もっとも本当にできるか疑問でした。</p> <p>私は 22 布引本渡線の廃止には賛成です。もともと最初から県道の整備を考えるべきであったと思います。</p> <p>22 布引本渡線が廃止になるなら、県道は片側 2 車線に拡幅してほしい。（国道から亀の川までの区間）</p> <p>拡幅の必要理由</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 通行量が多い（国道に出る車が多い）、バス・トラックがよく通る 2. 海南・冬野に通じる幹線道路である 3. 県道周辺に住宅・店（スーパー、コンビニ他）、病院（7つ）が多い、小学校高校がある。 4. 迂回路、バイパスが無い <p>見直して廃止とするなら、周辺道路の通行対策も一緒に（案）でいいから明確に示して欲しいです。</p>
5	<p>3 松島本渡線の宮街道から北進を進めていかななくては、もう何年も、計画倒れです。</p> <p>今の宮街道の交通量を、考えれば、海南行き！田中口から市内行き！そして国道 24 号 線につなぎ、紀ノ川を越えるルートが！ 今！政治力でしなければ</p> <p>一度今の、宮街道の、交通量の実態と、車の種類を、見てください。</p> <p>確かに予算の問題もあります。</p> <p>しかし～自分たちの給料を確保し、公僕を忘れた行政に、明るい未来の和歌山市はありません。</p> <p>赤字債権団体になれば、行政サービスは確かに低下します。</p> <p>しかし、自分たちの身分はどうでしょか、それ以上に厳しい事が、起こります。</p> <p>今一度 ～政治力で明るい和歌山市に～</p>
6	<p>廃止候補路線 26 北出島津奏線について、周辺の道路が狭く過去には不動産屋から、開発のため土地を譲渡する方法もあったが、将来、計画道路ができるということもあり、市に協力し早く道路ができればという考えで譲渡することは断った経緯もある。</p> <p>今回の見直しで廃止となれば、地域の生活道路は狭く災害時等のことを考えれば存続させて欲しいと思う。</p>

私は西脇地区に生まれ育った者です。市報によりますと、今回の見直し案でわが地区の計画道路は全て廃止のようです。私の個人的意見ですが、西脇地区では東西の平地の道路はあまり不自由していませんが、南北は幹線道路どころか直線で、県道に出れる道路が一本しかないのが現状です。その道路も軽自動車すら対向通行できず、海水浴場や魚釣りなどの客が多い時期などは一方通行等の対策を講じていますが、どの南北道路も混み合って難儀している状態です。

また、ここ最近南海トラフ三連道巨大地震等の発生が懸念されている中、混雑時期などに地震発生があった場合は徒歩での避難も難しいことがあると思います。軽自動車一台程度の通行可能な道路がほとんどの南北道路で、倒壊家屋が一軒でもあれば、その道路はたちまち通行不可能となりほぼ全ての南北道路が同じ状況であって、私どもはつつじヶ丘や北高西校舎などの高所避難場所もありますが、避難は至難の業であります。まして、高齢者や不自由な人がいる家族は、西脇小学校の校舎ビルなどしか選択肢が残っておらず、果たしてどれほどの住民が避難できるのかと思います。

また、そのような状態で火災発生などがあった場合、本署の消防車両どころか地元消防団の消防車両すら通行不可となり、老朽木造家屋が密集している昔からの在在は全て灰になってしまうことでしょう。住民の立ち退きなどが難しい課題もあろうかと思いますが、時間が経てば経つほど可能性がなくなっていくと思います。できれば2 tトラックが対向できる南北道路が3本程度、最低でも大型トラックが対向できるほどの道路が1本は必要です。

私は数年前まで消防団活動をしていましたが、大型のはしご車が通行できるのは西脇小学校の横の道しか無く、前後や車上から数人がかりで数センチの隙間を監視しての長時間を要する通行でした。それも今となっては、県道から入ってきても小学校の方に曲がるところに駐車場ができ、フェンスで囲ったので曲がれません。1分1秒が大事な時に河西公園や住金の中から回ってくるのでしょうか。また通行可能ですか。小学校やシーサイドビュー西ノ庄などのビルで火災発生するとどう対応するのか不思議です。またこれは県か国の管轄かもしれませんが、ずっと以前に湾岸道路という話を聞いたことがあります。一体どうなってしまったのか。

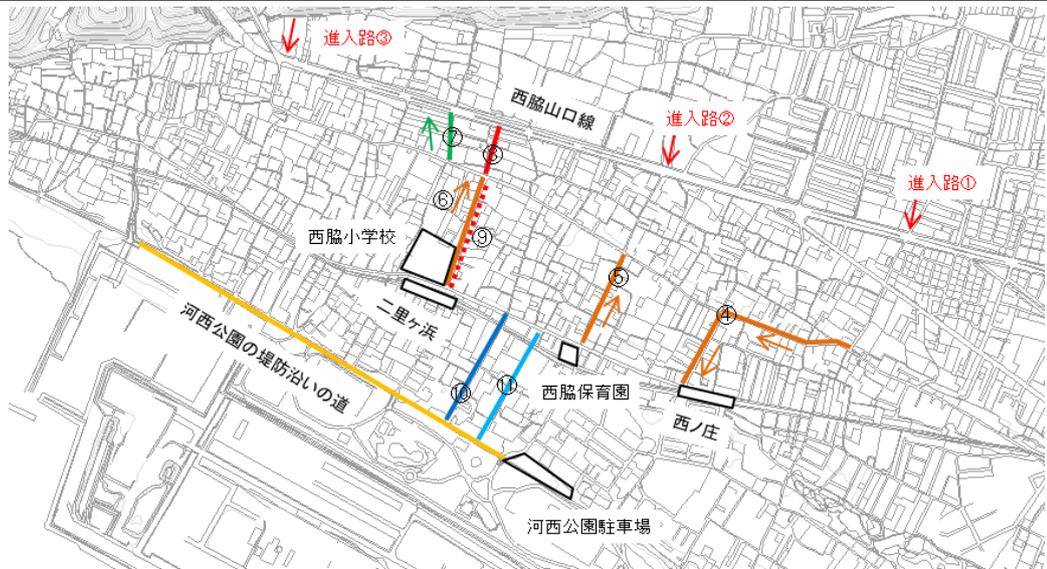
これらの問題は住民に対しての「生命、財産を守る」という行政の第一で最大の責務と思いますが、どう思われていますか。

以上いろいろと勝手な意見を言ってきましたが、私と同じ思いを持っている住民もかなりの割合でいると思います。是非とも実現できるよう御努力お願い申し上げます。

8	<p>私は2級の身体障害者で足腰の弱った母と二人で日ごろから狭路に難儀して西庄に居住しています。</p> <p>海水浴オン・オフシーズン関係なく対向できない車が数珠繋ぎとなり渋滞して動きません。オンシーズンには交通規制をして何とか凌いでいても根本的な原因が解消されなくては近い将来の震災にも備えることができません。</p> <p>そもそも西庄から磯の浦にかけての生活道路は現代の車社会を想定しておらず、昔のリヤカー・徒歩の時代の通路をそのまま舗装して道路として活用しているにすぎません。このような現状にあるので前述のように渋滞し火事や救急車でも走行に苦慮している地域において③は廃止理由としては脆弱であり、昨今の都市計画に防災避難の視点を無視して果たして本当に都市計画と言えるのでしょうか。</p> <p>今、震災が起こって津波が来れば私たちの地域の人々は避難路も無く津波を待っているだけになります。</p> <p>あくまでも廃止ありきだとすれば、本当に代替の避難路となりうる幅員の道路の整備が急務です。</p> <p>それなくして廃止はありえません。どうかこの地域を見捨てないでください。社会的弱者の私達にも生き残るチャンスを与えて下さい。再考をよろしく願います。</p>
9	<p>(1) 私の住む地域の現在の道路状況について</p> <p>西庄から磯の浦までの加太線沿線の地域は、車1台がやっと通れるが、人や自転車は立ち止まって危険な思いをしてやりすごさなければならぬ道路が4本と、西脇小学校の横が、車一台が通れて、車の対抗が一定の場所の私有地上でしかできない道路が一本あるだけですから、歩行困難な高齢者や病人といった避難困難な家族を乗せた車が、非常時に一時に集中した場合車が止まってしまって、西脇山口線まですら出られなくなります。</p> <p>平常時でも、日常生活の中で対抗車がそれぞれ3台続けば詰まって動きがとれなくなり、やり過ごすのにかなり時間がかかっていますし、火事の時に消防車がたくさん来てくれても、小学校の横の道だけを1台ずつしか通れませんから、現場に行くのにかなり時間がかかっています。救急車も詰まって動けなくなることもあります。</p> <p>私達の地域の道路は、都市計画道路の「円滑に移動できるように」という目的を果たしているとは思われません。</p> <p>一度現地に来て調査していただきたいです。</p> <p>(2) 特に訴えたいこと</p> <p>私の住む西庄は海拔6mで海岸沿いにあります、そして指定された避難場所は「北校西校舎」で、となりの本脇地区の人たちは「つつじヶ丘」だそうです。</p> <p>しかし南海加太線の線路から「北校西校舎」まではかなりの距離があり、家族の中に歩行困難な親や祖父母、病人を抱える人たちは、その避難困難者を見捨てて自分だけ逃げるという選択はできないので、徒歩で「津波てんでんこ」で逃げるのが原則だと言われていても、いざとなったら一斉に車に乗せて逃げると思います。</p> <p>そうした場合、足が弱かったり悪かったりする高齢者が多い西庄から本脇、磯の</p>

	<p>浦の加太線沿線の私達の地域は、西脇山口線まで避難困難者を車で運べる広い道はありませんから、車が詰まってしまって身動きが取れなくなることは明らかです。</p> <p>「見直し対象路線図」の廃止の対象となっている整理番号13番の「北島西庄貴志線」(未着手)が幅員12～20メートルの道路として都市計画の中に入っていることから、これがあれば津波の時車が集中しても何とか西脇山口線へ出られるのではないかと今まで少し安心していました。しかし、代替の避難道路がないままこの計画が無くなれば私の地域にすむ人々は命の危険にさらされます。</p> <p>いくつもの地震、津波の被害を経験した現在においては従来の都市計画道路に対する考え方に「減災や津波被害の軽減、特に人的被害の軽減」という考え方を加えていただきたいです。</p> <p>結論を申しますと、南海地震や南海トラフ大地震が起きた時の恐らく想像を絶するような津波からのがれるために、歩行困難は高齢者や病人などを車に乗せて運べる「命を救える道」、即ち広い道路をこの地域に作っていただきたいのです。</p> <p>和歌山県、特に和歌山市の財政状況が厳しいのはよく分かっていますが、加太線の西庄駅から磯の浦駅にかけての細長いこの地域にはかなりな数の住民がいますので、私を含めたこの地域の人々が、津波の時に避難困難な家族や近所の高齢者を津波の第一波が来る前に車に乗せて連れて西脇山口線まで出られる「命の道」を確保して下さい。</p>
10	<p>私の住んでいる西庄・西脇地区ですが、田舎であればあるほどスーパーへの買物、病院通いなど車は必要不可欠です。</p> <p>ところが、この地区から県道粉河加太線へ出る道が非常に狭く車が対向できません。</p> <p>対向できる場所が何カ所かはありますが県外からのサーフィンなどに訪れる方々の車はその場所も知らず(土地勘が無いのは当然ですが)どんどん進んできて、しかも大型の車です。一旦、対向無理な場所で向き合えば10分も15分も前にも後ろにも行けない状態が続くことがしばしばです。</p> <p>しかも、火事や病人が出た時の消防車や救急車も同じ状況になることがあります。</p> <p>さらに津波が来たときは困ります。</p> <p>私達は、避難訓練では歩いて、つつじが丘に行きます。でもこの地区は、高齢者も多いのです。また、幼児もいる場合や病人、怪我人の場合も車で避難の必要があります。</p> <p>その時、県道まで出るのが大変困難です。</p> <p>都市計画的に必要なかどうかは、私達にはわかりませんが、県道へ出る道は50年も前からこの地区の住民の切なる願いです。議員の方々も選挙の際、この道を作ることを公約に掲げておられますが、未だ、実現していません。</p> <p>何としても西脇地区から県道へ出られる道を通していただきたいと望みます。</p>

1 1	<p>西ノ庄に住んではや3 2年、この地域は道がとても狭い。 車で県道に出るにしても対向するのが大変です。 特に夏場は海やプールに来る人が多く、自分の家がそこにあってもなかなか帰れません。</p> <p>地震や津波が来た時、狭い道で車が動けなくなっていたら人は通れません。 大々的な 13 北島西庄貴志線のような道は無理だとしても、西脇小学校東側の道から直接県道へ出る道を整備していただけませんか。 地区の人命を守るためにも早急をお願い致します。</p>
1 2	<p>25 新在家坂田線につきまして廃止の案が出ていますが、この辺は市道が無く、大雨になると周りの田園は池のようになり逃げ道は堤防しかありません。 もっと大雨が降って堤防が浸ると孤立して島になってしまいます。 ここは老人が多く私家には障害者がいます。どうして逃げたらいいか分かりません。9 市駅小倉線の高架の橋に行く市道が無いのです。欲しいのです。 北の方ばかり手を入れないで紀ノ川から南にも手を入れてくれないと、もっと住み良くしてくれないと駅の周辺も寂れてくるのと違いますか。 今のこの異常気象どうか安心できる場所にしてください。</p>
1 3	<p>市報わかやま 4 月号の見直し対象路線図をみて大変ショックを受けました。(13 北島西庄貴志線)</p> <p>何十年も前から、いつか、旧西庄に県道からの進入が出来ると信じて待っていたので、ほんとうに驚きました。</p> <p>旧西庄、本脇、磯の浦の住人は、皆、県道から南への進入路の数が少なく、どの道も狭いので、毎日困っています。</p> <p>昔より民家もかなり増え、車も増えたのに道は昔のままです。車がどうにか通れる道、対向するポイントを間違えれば数珠つなぎになる道を、毎日運を信じて通り抜けています。</p> <p>この地区には、磯の浦海水浴場、河西公園、河西プールがあります。</p> <p>磯の浦は遠浅の海岸できれいな砂浜が広がります。サーフィンでは世界的に有名です。河西公園は広くて緑も多く桜がきれいです。散歩、ジョギングに最適です。子供の遊具もたくさんあります。河西プールの浅い方のプールは小さい子供さんを遊ばせるには、本当にいいプールです。</p> <p>何人もの人が、河西公園へ行きたいけど道が狭いから運転して行けない。サーフィンしに行きたいけど、道が狭いし、帰りも道が混むから、三重に行く(大阪の友人談)とか、色々聞きます。</p> <p>河西公園の駐車場は広いし、まだまだ拓げられる土地もあります。公園に沿った堤防沿いの道路も拓げることは可能です。(磯の浦海水浴場の駐車場までの道)</p> <p>いい名所があるのにもったいない。もっと多くの人に磯の浦、河西公園を利用して欲しい。</p>



県道よりの進入路は3箇所です。

①の進入路

入口はまずまず。途中対向が難しい所がほとんどで、対向ポイント（私有地の空地など）を間違えると、延々と渋滞になる。夏季（7月1日～8月31日の土日祝9時～18時）④のところが一方通行。夏季平日は特に渋滞の可能性が高い。

②の進入路

とにかく狭い。普通車1台がやっとのところもある。対向ポイントのみ対向可能。7 西脇山口線の工事後、進入しづらくなった。進入口で常に混む。対向ポイントに両方から2台ずつ車が来たら、対向が困難。対向ポイントを知らない人が無理に進入すると、ずっと後退しなければいけない時がある。ナビ使用時は進入路をこの道を案内されることが多いようです。夏季の一方通行区間（土日祝）⑤あり。

③の進入路

狭い所が多いので、対向ポイントは大事。西脇小学校近くの対向ポイントでの待ち時間が長い。西脇小学校横は、夏季の一方通行（土日祝）⑥あり。⑦は1年中一方通行。

⑧の現状は畑か家が建っている。⑨の現状は道だけれども、巾が狭い。この道がまっすぐ6m巾で県道（7 西脇山口線）へつながれば、この地区の道路事情はかなり改善されます。何十年も前から何度となく話が出たけれど、未だ実現されていません。①は夏季の一方通行を1年中にして。②は進入禁止で、7 西脇山口線へ出る一方通行にしたらかなりスムーズに車は流れると思います。

⑩の道は、ほとんどが和歌山市所有（公衆用道路）の広い道があり、かなりの面積は綺麗に舗装されています。50年近く前に、この道路が造られ、線路に仮の踏切ができました。踏切は2日後に閉鎖になってしまい、その後現状の形になりました。（1m程の隙間あり）踏切が閉鎖された理由は、踏切と踏切の距離が近すぎるためでしたが、本脇には踏切が何mおきにいくつもあるのに、なぜここはだめなのでしょう。あんな立派な道まであるのになぜでしょう。

この道沿の土地を購入した人は、広い道がつき、踏切を渡って北へ出られるというから、購入したのに。和歌山市に騙されたと言っています。

⑩は一部を除き和歌山市所有です。近所の人が土を積んで無料駐車場に使用中の

箇所があり、一部区間はきれいに舗装され近隣の人の無料駐車場となっています。昼間は数台ですが、夜間は10台以上駐車されます。1m程の隙間を歩いて線路を渡り、ゴミ捨て、犬の散歩、ウォーキング、南の畑へ行ったり、駅までの近道など1日にかなりの人がこの隙間を利用します。ですが、遮断機もない警報機もない線路を渡るのもとても危険です。この場所で私の知人で電車を急停止させてしまった人は何人もいます。こんな危険なところを放置せず、いくらかの努力とお金で道が道として生きるのです。遮断機のついた踏切をつけて安全に通らせて欲しいものです。

税金の無駄使いはもうやめて下さい。安全な踏切をつけて、河西公園、海水浴場駐車場への道をつくって下さい。

税金で無料駐車場、それはないで！

国有地に勝手に建てたガレージ等を取り除けばいい道になりますよ。

⑩は、現状、ほとんどが畑なので、道を作ることは可能だと思います。途中までは細い里道があります。

都市計画税は、みんなが払っているので、平等に道を造って下さい。

人の住んでいない田んぼの中に太い道を造るのも大事だろうけど、人口密度の高い、細い道しかない、毎日の生活に困っている地区にも道を造ってほしい。

緊急の救急車・消防車の進入路の確保。

津波の時に避難場所（北校西校舎）へ避難する時のことを考えたら、今の道では県道（7 西脇山口線）へ出ることは不可能です。車が1台立ち往生したら、人も通れなくなってパニックになるに違いありません。老人の多い地区なので、不安はつづります。

友人から、陸の孤島と呼ばれます。県道より内へよう入らんから、松源西庄店まで出てきて欲しいとほとんどの友人から言われます。

13 北島西庄貴志線が着くのが一番ですが生活道路の整備が何もされないままの廃止は絶対反対です。

廃止するなら、陸の孤島からの脱出案、代替する道路の計画をどう考えておられるか回答よろしくをお願いします。

十年後、二十年後に、多くの人々が訪れてくれる和歌山の桜の名所、河西公園になって欲しいと思います。市長さんよろしくをお願いします。

1 4	<p>和歌山市の中心部において南北を貫く国道42号とそれに並行して走る大浦街道(8新和歌浦中之島紀三井寺線)は都市における基幹をなす道路です。</p> <p>この2路線に挟まれた地域住民にとっては北側の20砂山手平線から南側の4南港山東線に囲まれている現状は閉塞感強く、不便この上ない中で生活している。</p> <p>11湊神前線と21水軒小雑賀線が都市計画道路としていつの日か完成する日を心待ちにしていた住民にとってこの度の発表は受け容れ難いものである。</p> <p>現行では21水軒小雑賀線に沿った形での生活道路が狭いながらも活用されている。</p> <p>一方、11湊神前線は自転車ですら通行できる現状の道は存在しない。</p> <p>また、20砂山手平線と4南港山東線の間は2km離れているため、その中間という意味あいからも21水軒小雑賀線は存続し完成させるべきである。</p> <p>よって4湊神前線とともに21水軒小雑賀線も完成を急ぐべきである。</p>
1 5	<p>今住んでいる西庄地区は道路も狭く夏の海水浴時期の車も混雑もあり13北島西庄貴志線の早期整備に期待していましたが、廃止候補になってしまい驚いています。</p> <p>西庄の狭い道では緊急車両の消防車や救急車等の素早い到着に無理が生じます。</p> <p>また、近い将来に起こると言われている南海地震や津波など避難場所の指定先の和歌山西高校までの道路の確保もままなりません。</p> <p>近隣には足や腰の不自由なお年寄りも沢山おられ、いざというとき狭い道路に建物が倒壊して道が通行不能となることが予想されます。</p> <p>13北島西庄貴志線廃止候補の見直しを望みます。</p> <p>また、もし廃止ということになるのなら代替案となる位の広い道路の確保を希望します。</p>
1 6	<p>西脇地区に住んでいる後期高齢者です。通常生活道路として車で、行きは小学校の横を通り帰りは西庄の住宅の間を通過して戻ります。とてもとても狭いです。</p> <p>地区内に住んでいるみなさんが我慢しているのですから私もなんとか我慢していますが、いざ災害の時、避難を決めている地点はありますが歩いては大変です。是非車で逃げたいです。だからお願いですから道を広げて欲しいです。</p> <p>そして災害が起きなくても夏の海のシーズン家の前の道路は沢山の車が並びます。土日は出られません。なんとかしてください。</p> <p>夏のピーク時災害が起きたらと思うとぞおっとします。</p>

17	<p>9 (市駅小倉線) 交通量が多く沿道中学校高校あり廃止すべきでない。</p> <p>11 (湊神前線) 国道42号堀止交差点までそれより以西は廃止。</p> <p>23 (和佐山口線) 西脇山口線～国道24号までの間も廃止</p> <p>21 (水軒小雑賀線) 高松交差点から大浦街道までは廃止すべきでない(県立図書館あり)</p> <p>25 (新在家坂田線) 一部整備済みがある。これは何なんだ。</p> <p>4 (南港山東線) 道は港から5箇年位で完成すべき</p> <p>8 (新和歌浦中之島紀三井寺線) 危険な道路(歩道無し、交通量大)</p> <p>10 (和歌山港鳴神山口線) 道は港から(大型交通量大)</p> <p>18 (嘉家作府中線) 西脇山口線～国道24号までの間廃止(大型店舗補償大、代替道路あり)</p>
18	<p>15 松江木本線廃止に反対します。できれば現場に調査に来ていただきたいと希望します。</p> <p>道路の現状について</p> <p>①私の家の前は道路幅3.7mと狭い。②住友金属工業北紋からの道路で大型車が早朝からよく通行する。③中学校、小学校の通学路で児童の登下校の道でもある。④救急車も頻繁に通る。⑤ゴミ収集車の車両も対向車がくるとかわせる場所が無い。⑥事故が発生</p> <p>上記の理由により発生している事案</p> <p>①について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直線では無く住金北紋側からくる車がちょうど左側にある電柱で反対方向からくる車が見にくいため突っ込みあいになり、私の家の前で渋滞が頻繁に発生する。 ・突っ込みあいになった車が私の家のまへの階段にぶつかり破損を何度もしている。 <p>②について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型車同士突っ込みあいになった時に渋滞が発生する。 ・早朝より大型車が通行するので騒音がひどい。AM5:30 ごろから。 ・車幅が狭いため、学生や通行人は私の家の前の階段を行き来して通行している。 <p>④について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急車両も旧粉河加太線から新道へ抜け道としてよく通り、松江、榎原での緊急時は必ずとおる。 <p>⑥について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玄関前コンクリートに乗り上げスピンし並びの駐車場フェンスに激突 <p>などの理由により車道の拡大もしくは歩道の確保などの都市計画は存続していただきたく、また調査をお願いします。</p>

19	<p>見直しの意見ではありませんが、県道粉河加太線の西側の西庄地域に住んでいます。この辺周辺の道は軽自動車も入れない狭い道が大変多く昔のままの状態です。地震火事等の時どうなるのでしょうか。いつ来るかわからない東南海・南海地震の避難場所は山の上の北高西校舎となっていますが、県道へ出る迄の大きな道は西脇小学校東側の道です。自転車・人が通れる道は何本かありますが、狭い上に避難する程の地震の大きさとなると両側の家の塀が倒れるでしょ。普段でも出入る車で交通渋滞となります。特にこれから磯ノ浦はサーフィンでにぎわいます「ようこそおいでくださいました」とは思えません。何とか広い道を西脇小学校東側から県道粉河加太線に直通に繋がるように計画をできないのですか。何十年経っても何ひとつ変わらない町です。</p> <p>明日地震が大津波がきたら逃げる道なし命なしにならないように小さな声ですが届きましたでしょうか。</p>
20	<p>全区間廃止する路線13北島西庄貴志線近隣の西庄の住民です。私は32年前に嫁いできました。何よりびっくりしたのは旧在所の道の狭さです。県庁付近で育った私には「何これ？」という程の道幅です。それが32年経っても何ひとつ変わっていないのです。南北の道が西庄本脇磯ノ浦西脇地区どの地域をとってみても軽の車が1台通れるかどうかそんな道がほとんどです。昔はリヤカーが通れたらそれで良かったと、今では考えられないような道ばかりです。車が対向することができないのです。最近特に南海・東南海地震の事がよく報道されています。私たち素人には解りませんが専門の学者さん達には驚く位の悪い数字が出ているのであらうと思われれます。</p> <p>海辺の方に住んでいる私の避難場所は北側の県道を渡った山の上の西高校です。もし地震があってもその狭い道に家や塀がつぶれ、ふさがることと容易に考えられることです。避難所にたどり着くことも出来ません。</p> <p>近くには3階建ての西脇小学校しかありません。東日本のような津波がきたらひとたまりもありません。また、地震が起こり火事が起こったとしても、消防車が入ってこられる道は西脇小学校の横がただ1本しかないのです。</p> <p>普段でも道幅いっぱいに対向はできません。建物が壊れ道がふさがれてしまったら消防車も入ってこられません。私たちのように中心地から離れた場所に住んでいる者は、市の骨格となる路線でないといって切り捨てられていくのでしょうか。検討の見直しをよろしくお願いします。</p>

2 1	<p>先般、都市計画道路の見直し案を拝見いたし、名草地区の懸案であった 22 布引本渡線の計画が廃止するとされていることを知り、何としてでも廃止を見直されたいと考え意見を申し上げるものであります。御承知のように、近年南海大地震による津波被害が問題とされており、県、市行政から住民に対し危機意識の啓発や避難準備について怠りがないよう伝えられ、我々消防団では常々訓練、啓発活動を強化しているところであります。</p> <p>また、火災の発生にあつては各班とも現場に急行し、消火活動に当たっております。しかしながら、消防局から火災情報の連絡を受け現場に急行するにつけ、紀三井寺交差点、マリーナシティ交差点、パチンコ銀河から進入する県道和歌山海南線、もとより国道 4 2 号の交通混雑により消防ポンプ車の通行が思うにまかせないのが現状であります。</p> <p>加えて、大災害からの避難を考える際、浸水深以上の高台までの経路は現況の国道、県道を使わざるを得ず、誠に心もとないところであります。</p> <p>阪神大震災、東日本大震災依頼、道路が命を保つ社会基盤であることの認識がなされるようになり、県下でも大規模な道路整備が進んでいることを喜び、間もなく開通する 4 南港山東線の開通にあわせ、名草地区にとっては重大な意義がある 22 布引本渡線という幹線道路がいよいよ整備されるかと期待を大きくしていたところ、行政当局では廃止を検討されていると知り、計り知れない衝撃と落胆に陥っているところであります。</p> <p>22 布引本渡線は名草地区にとってどれほど重要な道路であるのか、22 布引本渡線に対して名草地区留まらず周辺地域住民にとってどんなに待ち望んだ道路であるのか、その心を是非行政の方々にお汲み取り頂き、廃止について再考されるよう強く申し上げるものであります。</p>
2 2	<p>平素は名草地区基盤の整備に御尽力頂いていることにお礼申し上げます。</p> <p>さて、先般、表題について行政の今後の取り組みの考えが示され、そのことに対する意見を募集されていることに伴い、一言申し上げます。</p> <p>業務は主にトラックを使用する作業の為、道路の整備が大きく業務に影響するところであります。</p> <p>この地区周辺の主要道路は国道 4 2 号線、県道和歌山海南線であります。ご承知のように幹線である国道 4 2 号線への連絡は県道と歌山海南線を通行することになります。</p> <p>ところが本県道は慢性的に非常な交通混雑が発生しており、業務活動に支障をきたすこととなっております。</p> <p>かねてより、都市計画道路として認定されている 22 布引本渡線の整備を強く望み、加えて、一部施工済みとなっている本路線の本格的着工を心待ちにしていたところ突然見直し案が出され、廃止候補路線の対象となっていることを知り愕然とするところであります。</p> <p>和歌山市南部の都市計画道路の路線計画図を見ればわかる通り、和歌山市南部地域の幹線は非常に貧しく、名草山を中心にした周辺地域へ直接連絡する幹線は今もって存在しておりません。</p>

	<p>今日、阪和高速南インターが間もなく設置され、同時に南港山東線が開通されようとしている時に、和歌山市の南部地域の観光拠点であり、発展の礎ともなるアミューズメント施設である和歌山マリーナシティが近隣に在りながら、その連絡経路は旧態依然としたまま、国道 42 号線だけです。</p> <p>休日や行楽シーズンにおけるマリーナシティへの行き来がどのような状態かは申し上げるまでもありません。</p> <p>仮に 22 布引本渡線がこのまま廃止されることになれば、和歌山市の南端に位置する名草、和歌浦地区、安原地区や隣接する海南市の今後の発展が必ず阻害されてしまうことは明らかであります。</p> <p>どうか、22 布引本渡線が担う重要な意義を再度捉え直し、今般の廃止案についてはお考え直し下さるよう、書面をもって意見具申いたします。</p>
23	<p>長期未着手などの都市計画道路の見直しを進める中で、全区間を廃止する路線の一覧に、「22 布引本渡線」が対象となっていることを知り、大変驚き、心の底から怒りが湧き出しております。</p> <p>名草地区・内原地区在住の農業者は名草山周辺に田畑を持ち、一年を通して米はじめ野菜関係の耕作をしていますが、旧来より、名草地区からは、名草山を介して隣接する本渡地区、吉原地区まで直接往来できる街道がないため、耕作機械類を搬入、搬出する際は整備出来ていないあぜ道や細い地道を軽トラックで移動することしかできないため、農作業の効率が非常に悪い条件に置かれております。</p> <p>何十年か前に 22 布引本渡線が計画決定され、本渡地区から県事業で約 300 m 施工されたことを受け、内原地区農業者をはじめ周辺に住む者としては、これでやっと和歌山市の南部地域に光があたることになるものと喜び、安堵しておりました。</p> <p>ところが、この度都市計画道路の見直しが発表され、その中で、名草地区をあげて期待していた布引本渡線が全線廃止されるという決定がなされようとしています。</p> <p>これは、名草地区住民の生活活動、生産活動を無視した暴挙としか我々には映りません。</p> <p>行政当局におかれましては内原地区住民、名草地区住民の期待を裏切ることがないよう、22 布引本渡線の計画存続、早期事業着手をお願いするところであります。</p>

24	<p>わたし共布引地区の農業者は、優良農業地区で農業を営み、大根、生姜はじめ耕作物は布引ブランドとして通用されております。この地区で農業に携わる者は皆朝から晩まで畑で作業に根を詰めているところでございます。</p> <p>ところが、近年は各地からの自動車が布引地区内の農業用道路を迂回路として走るため、農耕用車両の通行が困難になっているため外、国道42号線と地道が接する交差点や和歌山マリーナシティと地区内道の接点では交通事故が多発しているため、農作業にも困難を期すところとなっています。</p> <p>昔から布引地区をはじめ名草地区に属する各地区は、連絡する幹線道路として国道42号、県道和歌山海南線以外に無く、どこへ行くにしてもこの路線を使う他はありませんが、昭和の中頃に22布引本渡線が計画されることになり、これがマリーナシティへの連絡道である毛見1号線に繋がる計画であることから、早く整備がされないかと心待ちにしていたところでございます。</p> <p>近年、名草地区の北端に4南港山東線が整備されつつあり、既に国体道路と竈山神社の間が開通しているので、完成も間近だと近隣地区である名草地区住民は喜んでおります。</p> <p>そして、やっと名草地区と周辺区間が結ばれる布引本渡線の整備の順番だと大いに期待をしておりました。</p> <p>しかし、この度のお知らせでは、22布引本渡線が長期未着手のため廃止されるということでもあります。</p> <p>長期未着手なのは、市中の大事な路線を先にやっているのだから、順番を待たなければというつもりで待っていたのであって、地元が望んでいた訳ではありません。しかるに、突然、頭から22布引本渡線は廃止ですと伝えられたところで、納得できかねる思いであります。22布引本渡線は、幹線が旧態依然とした名草地区にとりまして、待ちに待った大事な道であります。</p> <p>どうかそのような地元民の期待を殺いでしまう22布引本渡線の廃止という見直しを思いとどまり、今一度、地元発展のための重要な路線として22布引本渡線の意義をお考えくださるようお願いいたします。</p>
25	<p>25 新在家坂田線は南側の大部分が完成しており、この部分を活かすために、最低限宮街道までは完成させるべきです。</p> <p>廃止するという決断は必要ですが、今までに投入した我々の税金をドブに捨てない方法を熟慮ください。</p> <p>また、和歌山南IC開通後の車の流れを十分にシミュレーションし周辺住民が不便にならないようにご検討ください。</p>